

公共施設等の更新問題に関するウェブアンケート 集計結果

【アンケート実施期間】

令和6年1月29日（月）から令和6年3月1日（金）まで

【アンケート回答数】

628件

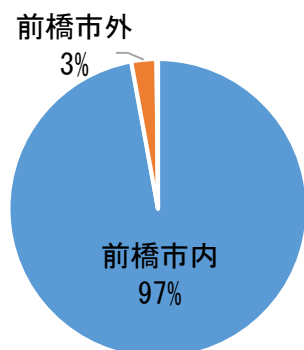
【集計結果】

※比率は全て百分率（%）で表し、小数点第1位を四捨五入して算出。そのため、回答の比率の合計が100%にならない場合があります。

問1 あなた自身のことについてお伺いします。

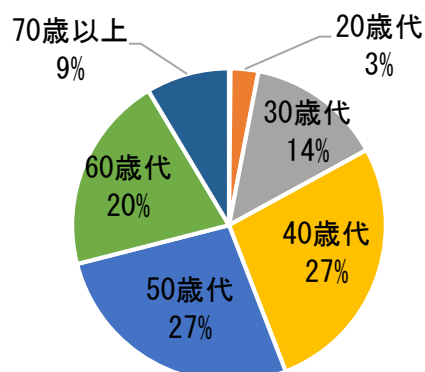
1-1 お住まい

前橋市内	610人
前橋市外	17人
群馬県外	1人



1-2 年齢

10歳代	1人	50歳代	169人
20歳代	18人	60歳代	128人
30歳代	88人	70歳以上	54人
40歳代	170人		



問2 公共施設（建物）の利用状況を教えてください。

2-1 市民サービスセンター・公民館 ・コミュニティセンター

利用しない	184人
年数回程度	316人
月1回以上	97人
週1回以上	31人

2-2 市民文化会館

利用しない	379人
年数回程度	239人
月1回以上	7人
週1回以上	3人

2-3 アーツ前橋

利用しない	505 人
年数回程度	112 人
月 1 回以上	10 人
週 1 回以上	1 人

2-4 図書館（分館含む）

利用しない	260 人
年数回程度	199 人
月 1 回以上	134 人
週 1 回以上	35 人

2-5 スポーツ施設（体育館・プール）

利用しない	385 人
年数回程度	161 人
月 1 回以上	49 人
週 1 回以上	33 人

2-6 温泉施設

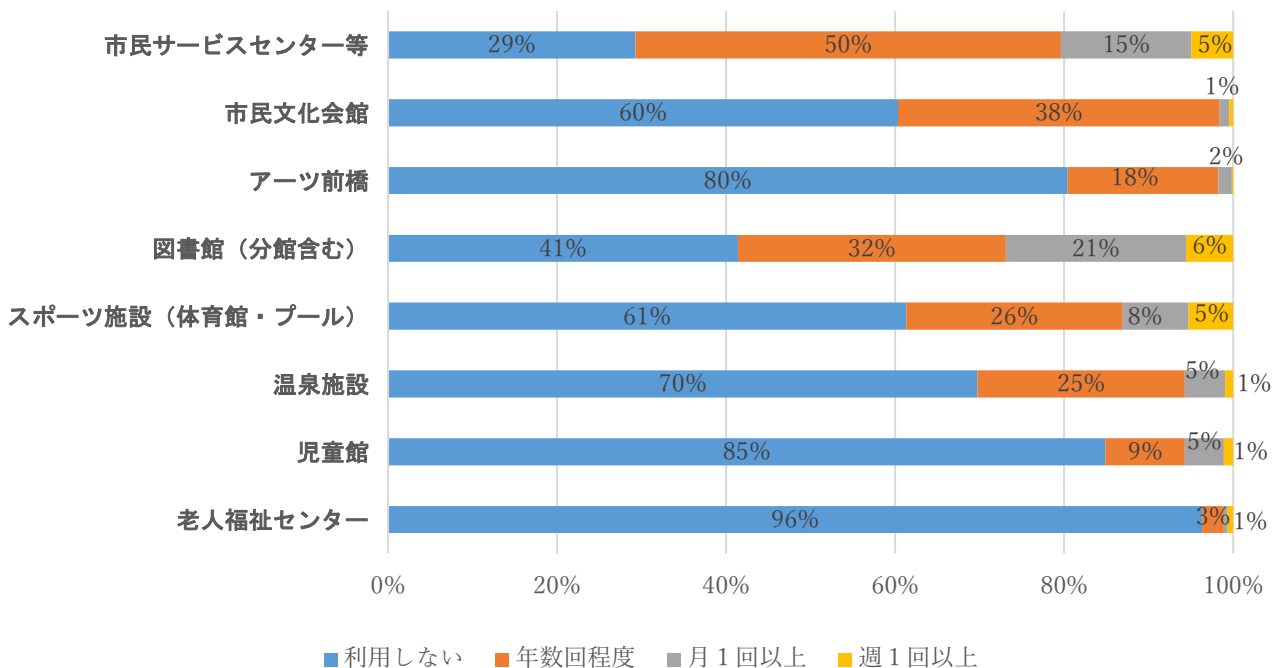
利用しない	438 人
年数回程度	154 人
月 1 回以上	30 人
週 1 回以上	6 人

2-7 児童館

利用しない	533 人
年数回程度	59 人
月 1 回以上	29 人
週 1 回以上	7 人

2-8 老人福祉センター

利用しない	605 人
年数回程度	16 人
月 1 回以上	3 人
週 1 回以上	4 人



考察

全体的に見て日常生活で公共施設を利用する方が少ない状況です（週 1 回以上利用すると答えた方は、高い施設でも 10%未満です。）。

「市民サービスセンター・公民館・コミュニティセンター」及び「図書館（分館含む）」以外は、利用しないと答えた方が 60%以上となっています。

問3 前の設問で「利用しない」又は「年数回程度」と回答した方にお伺いします。利用頻度が少ない理由は何ですか。あなたの考えに近いものを3つまで選んでください。

3-1 市民サービスセンター・公民館
・コミュニティセンター

生活上利用する必要がないため	437人
施設の場所が不便なため	25人
利用料金が高いため	2人
類似の民間施設を利用するため	19人
他市の施設を利用するため	4人
提供するサービスに魅力がないため	81人
施設の存在を知らないため	22人

3-2 市民文化会館

生活上利用する必要がないため	476人
施設の場所が不便なため	35人
利用料金が高いため	11人
類似の民間施設を利用するため	24人
他市の施設を利用するため	22人
提供するサービスに魅力がないため	111人
施設の存在を知らないため	12人

3-3 アーツ前橋

生活上利用する必要がないため	427人
施設の場所が不便なため	71人
利用料金が高いため	21人
類似の民間施設を利用するため	15人
他市の施設を利用するため	20人
提供するサービスに魅力がないため	179人
施設の存在を知らないため	24人

3-4 図書館（分館含む）

生活上利用する必要がないため	334人
施設の場所が不便なため	71人
利用料金が高いため	1人
類似の民間施設を利用するため	13人
他市の施設を利用するため	10人
提供するサービスに魅力がないため	51人
施設の存在を知らないため	5人

3-5 スポーツ施設（体育館・プール）

生活上利用する必要がないため	401人
施設の場所が不便なため	65人
利用料金が高いため	12人
類似の民間施設を利用するため	43人
他市の施設を利用するため	12人
提供するサービスに魅力がないため	65人
施設の存在を知らないため	17人

3-6 温泉施設

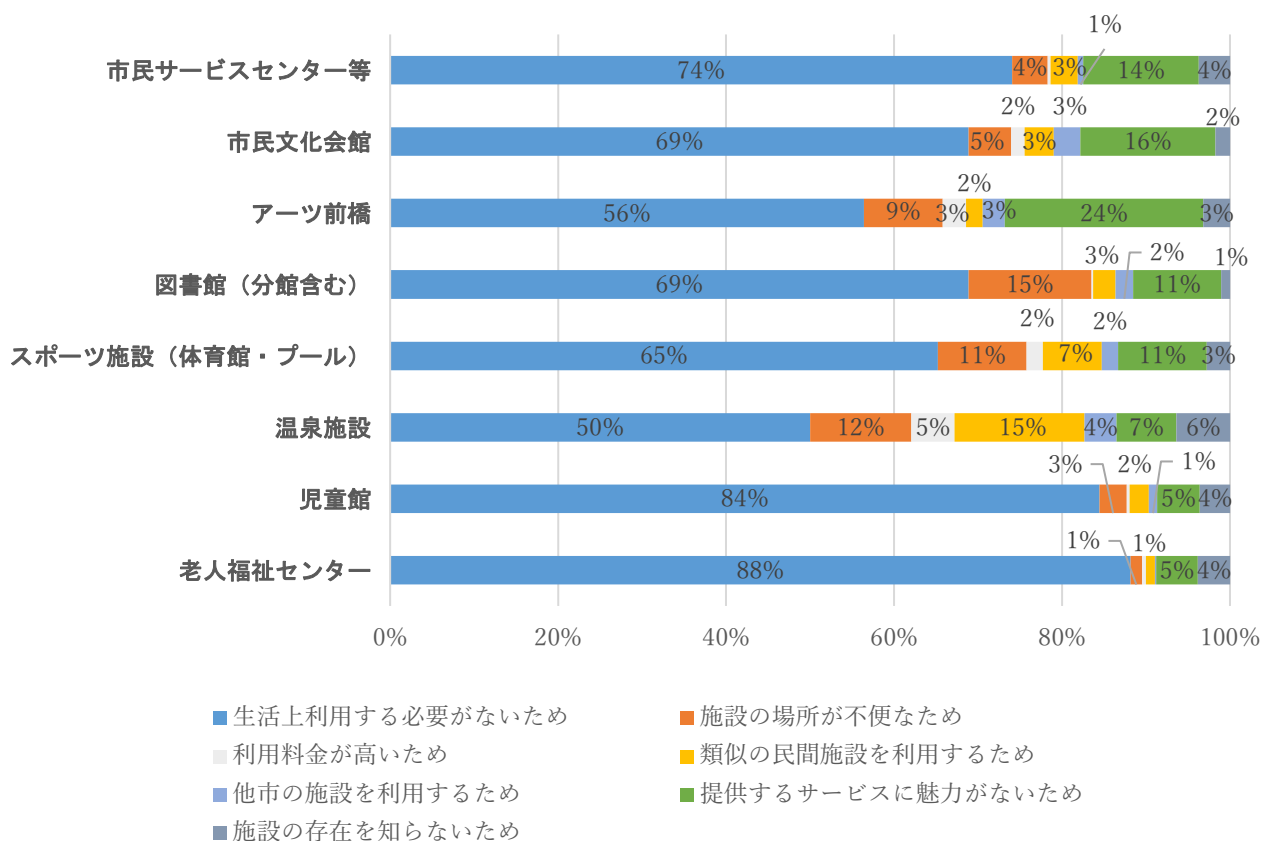
生活上利用する必要がないため	352人
施設の場所が不便なため	85人
利用料金が高いため	36人
類似の民間施設を利用するため	109人
他市の施設を利用するため	27人
提供するサービスに魅力がないため	50人
施設の存在を知らないため	45人

3-7 児童館

生活上利用する必要がないため	516 人
施設の場所が不便なため	20 人
利用料金が高いため	2 人
類似の民間施設を利用するため	14 人
他市の施設を利用するため	6 人
提供するサービスに魅力がないため	31 人
施設の存在を知らないため	22 人

3-8 老人福祉センター

生活上利用する必要がないため	573 人
施設の場所が不便なため	9 人
利用料金が高いため	3 人
類似の民間施設を利用するため	7 人
他市の施設を利用するため	1 人
提供するサービスに魅力がないため	32 人
施設の存在を知らないため	25 人



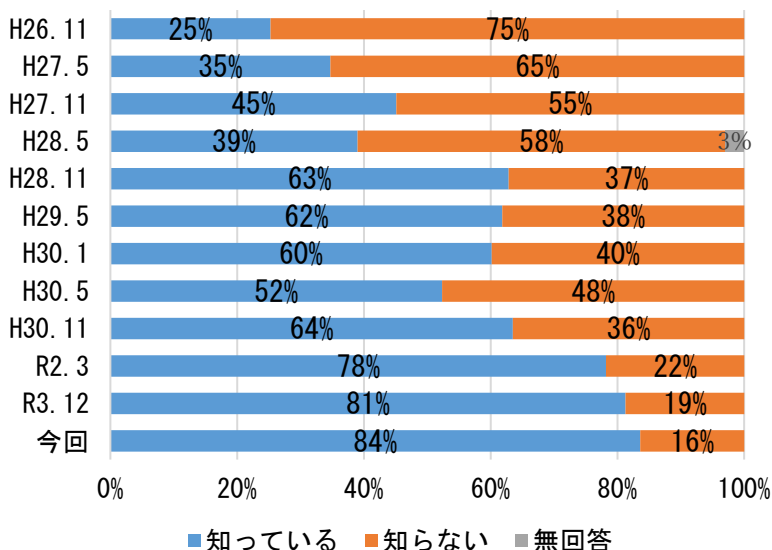
考察

全体的に見て日常生活で利用する必要がないためという方が多い状況です（生活上利用する必要がないためと回答した方は、全施設において50%以上です。）。その他、「施設の場所が不便なため」「提供するサービスに魅力がないため」と回答した方が比較的多い状況です。

問4 高度成長期以降に集中して建設した公共施設の老朽化が進む中で、施設の安全性やそれに伴う整備、更新（建替え）に係る財政負担が課題となっていることについて、ご存知ですか。

知っている	525人 (84%)
知らない	103人 (16%)

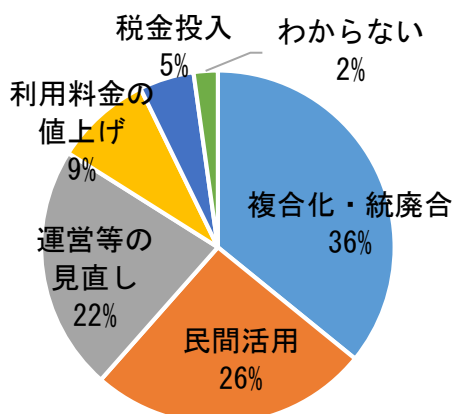
(参考) 更新問題の認知度推移



考察
 前回に引き続き、今回もウェブアンケート形式であり、比較的関心のある方が回答をしてくれたという面もあることから、更新問題の認知度はこれまでで最も高くなりました。

問5 今後、限られた財源の中で必要な公共施設を維持又は存続していくためには、どのような取組を進めるべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んでください。

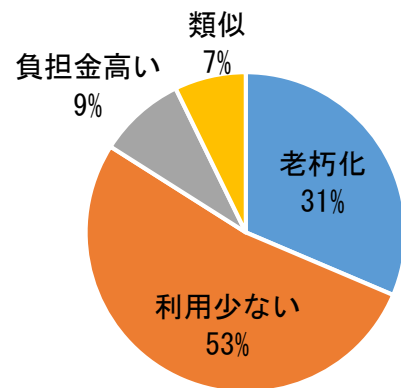
現在ある施設の複合化や統廃合を行い、建物数を減らす	422人
施設の管理運営を委託するなど民間活用を進める	302人
施設のサービスや運営を見直し経費を減らす	264人
利用料金を値上げし施設利用者の負担を増やす	104人
税金を投入し市民全体で負担する	59人
わからない	26人



考察
 「利用料金の値上げ」や「税金投入」の割合は少なく、現状のまま単純にお金をかけて公共施設を維持又は存続していくという考え方よりも、「複合化・統廃合」、「民間活用」、「運営等の見直し」など、何らかの施設の見直しを進めていくことが有効であると考えている人が8割以上(84%)を占めています。

問6-1 「公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設の総量（延床面積）を縮減していくことを目標としていますが、最も見直しが必要だと思う施設について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

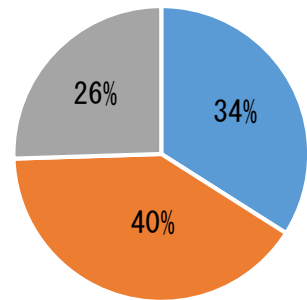
老朽化が進んでいる施設	200人
利用の少ない施設	335人
市の負担金額が高い施設	56人
県や他市、民間との類似施設 (体育館、図書館、プール等)	37人



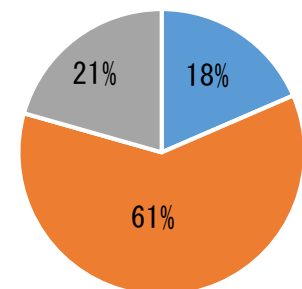
問6-2 前の設問で選んだ施設の具体的な見直し方法について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 管理運営費の削減
- 廃止・複合化
- 民間活用

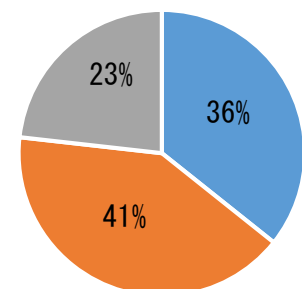
老朽化が進んでいる施設	200人	
見直し方法	管理運営費の削減	68人
	廃止、複合化	81人
	民間活用	51人



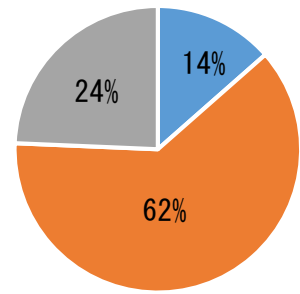
利用の少ない施設	335人	
見直し方法	管理運営費の削減	62人
	廃止、複合化	204人
	民間活用	69人



市の負担金額が高い施設	56人	
見直し方法	管理運営費の削減	20人
	廃止、複合化	23人
	民間活用	13人



県や他市、民間との類似施設	37人	
見直し方法	管理運営費の削減	5人
	廃止、複合化	23人
	民間活用	9人



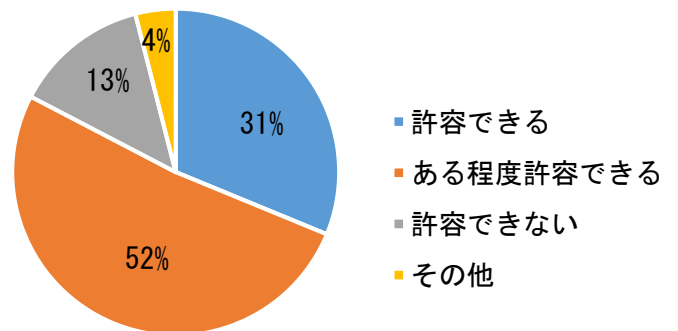
考察

公共施設の総量（延床面積）を縮減していくにあたって見直しが必要な施設については、「利用の少ない施設」又は「老朽化が進んでいる施設」と考えている方が8割以上（84%）となりました。

また、具体的な見直し方法については、全体的に見て「廃止、複合化」と考えている方が多い状況です。

問7 公共施設の見直しにより、利用している公共施設が統合や廃止によってなくなり、同じサービスを提供している施設が今までより遠くなるなど、利用しづらくなる場合もあると考えられますが、このことについてあなたの考えに近いものを1つ選んでください。

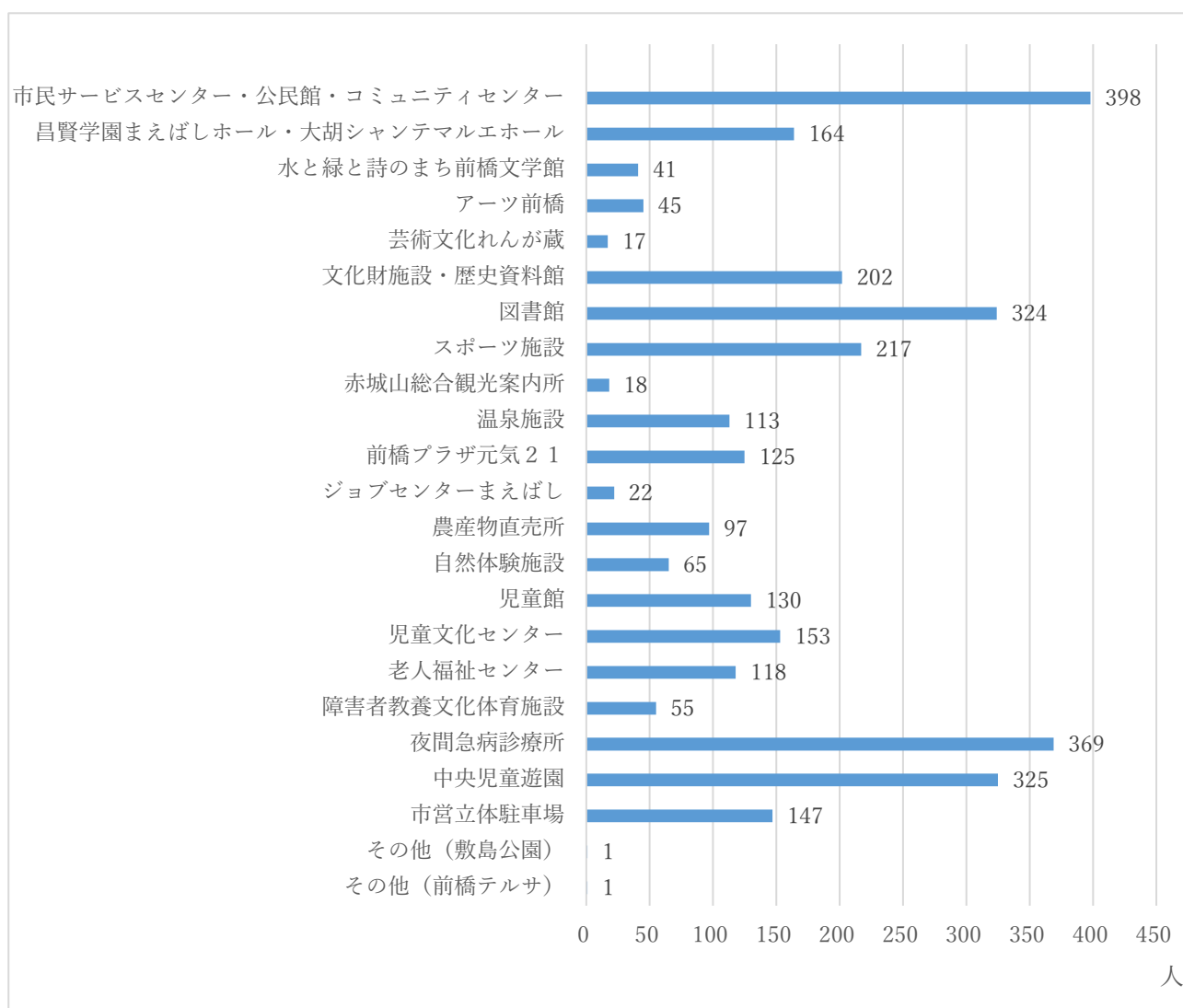
許容できる	196人
ある程度許容できる	323人
許容できない	84人
その他	25人



考察

サービスの提供を受けるために、今までよりも遠くの施設へ行く必要があるなどの利用しづらさについては、「許容できる」又は「おおむね許容できる」と考えている方が8割以上（83%）となりました。ただし、交通弱者への対応や駐車場の整備等も考えながら進めていくことが求められています。

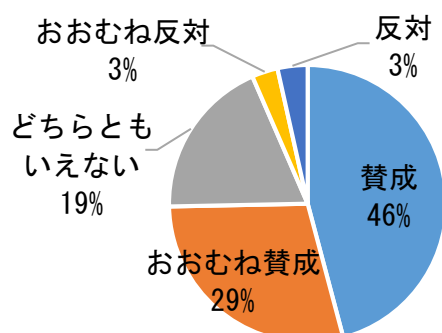
問 8 次に掲げる不特定の市民が利用できる公共施設のうち、将来優先的に維持するべきと考える公共施設について、あなたの考えに近いものを5つまで選んでください。



※その他にご記載いただいた内容が単なるご意見の表明と解されるものや前橋市が所有する公共施設と特定できないもの等については省略させていただきます。

問 9 公共施設の施設管理や事業運営を民間等が行うという民間活力の導入の考え方について、あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

賛成	288 人
おおむね賛成	181 人
どちらともいえない	118 人
おおむね反対	19 人
反対	22 人



考察

7割以上（75%）の方が民間活力の導入について「賛成」又は「おおむね賛成」という意見でした。